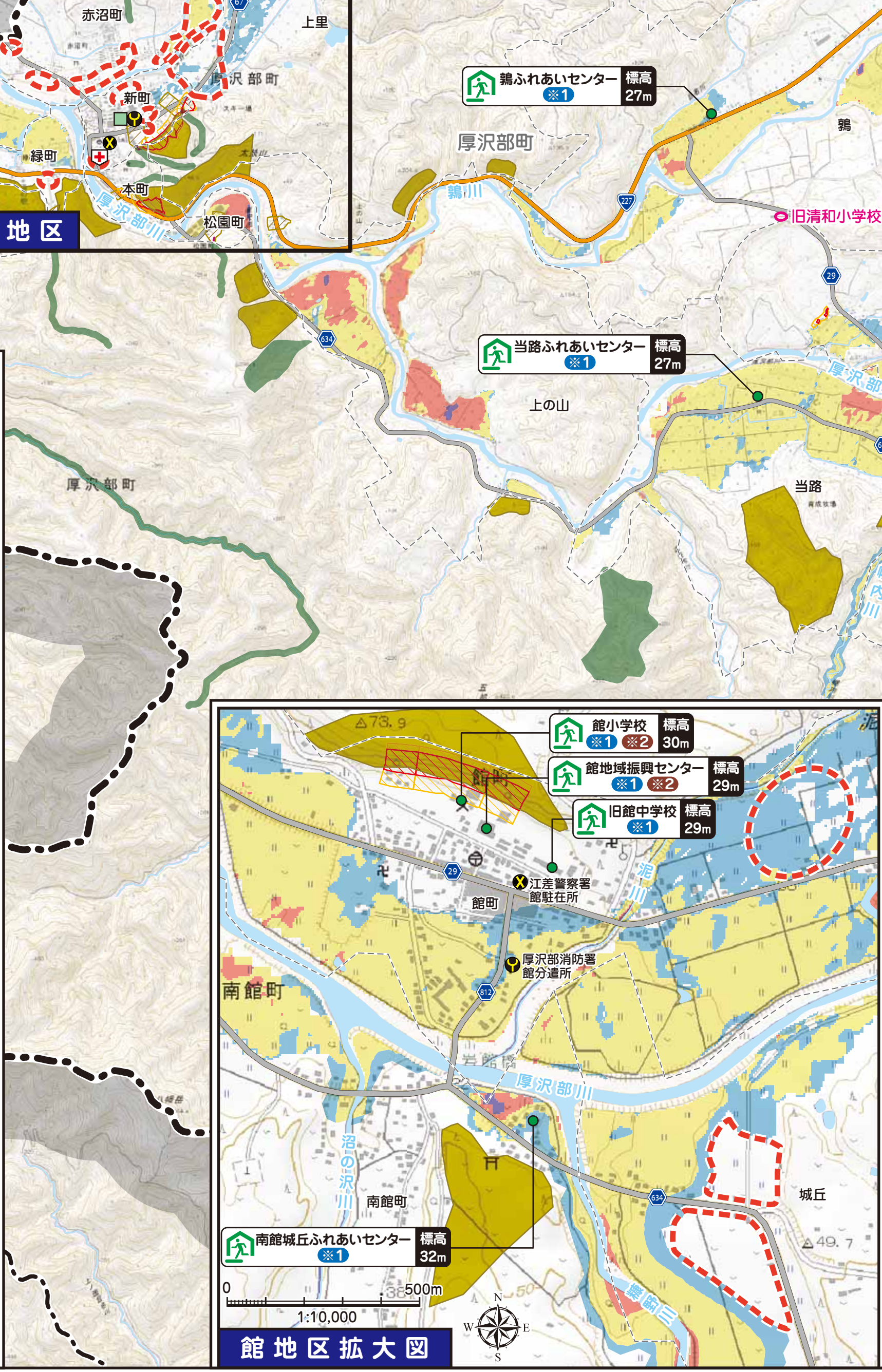
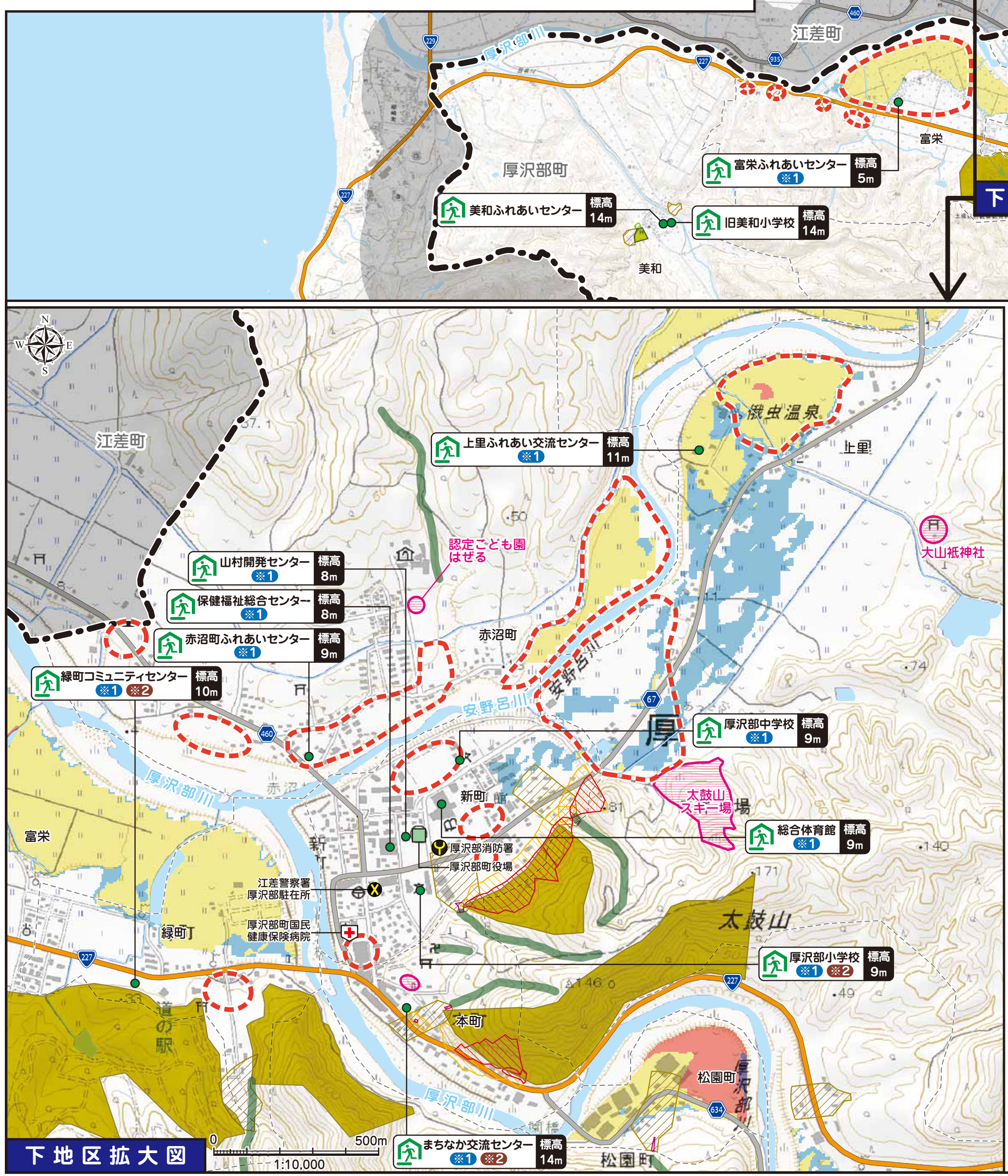
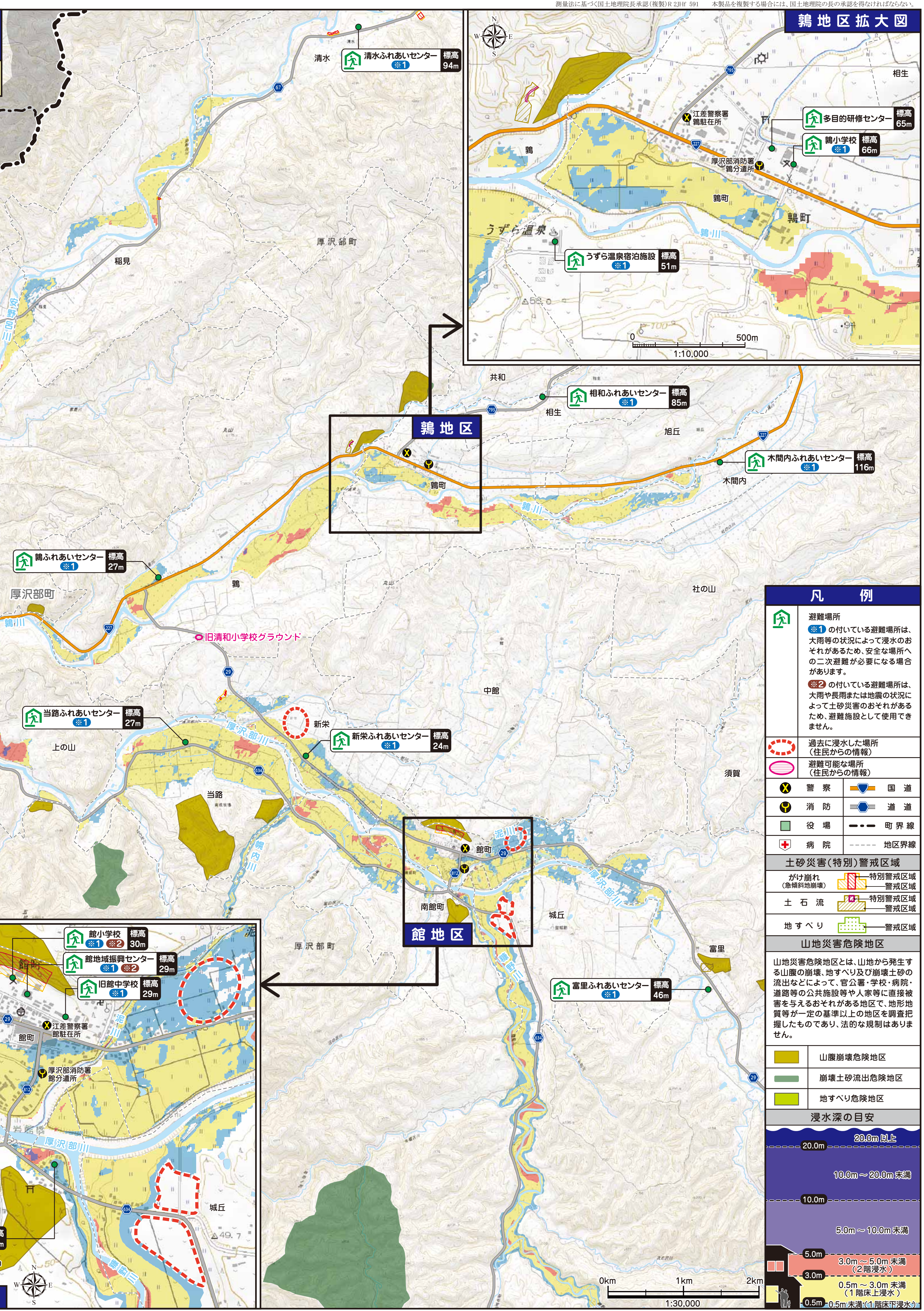
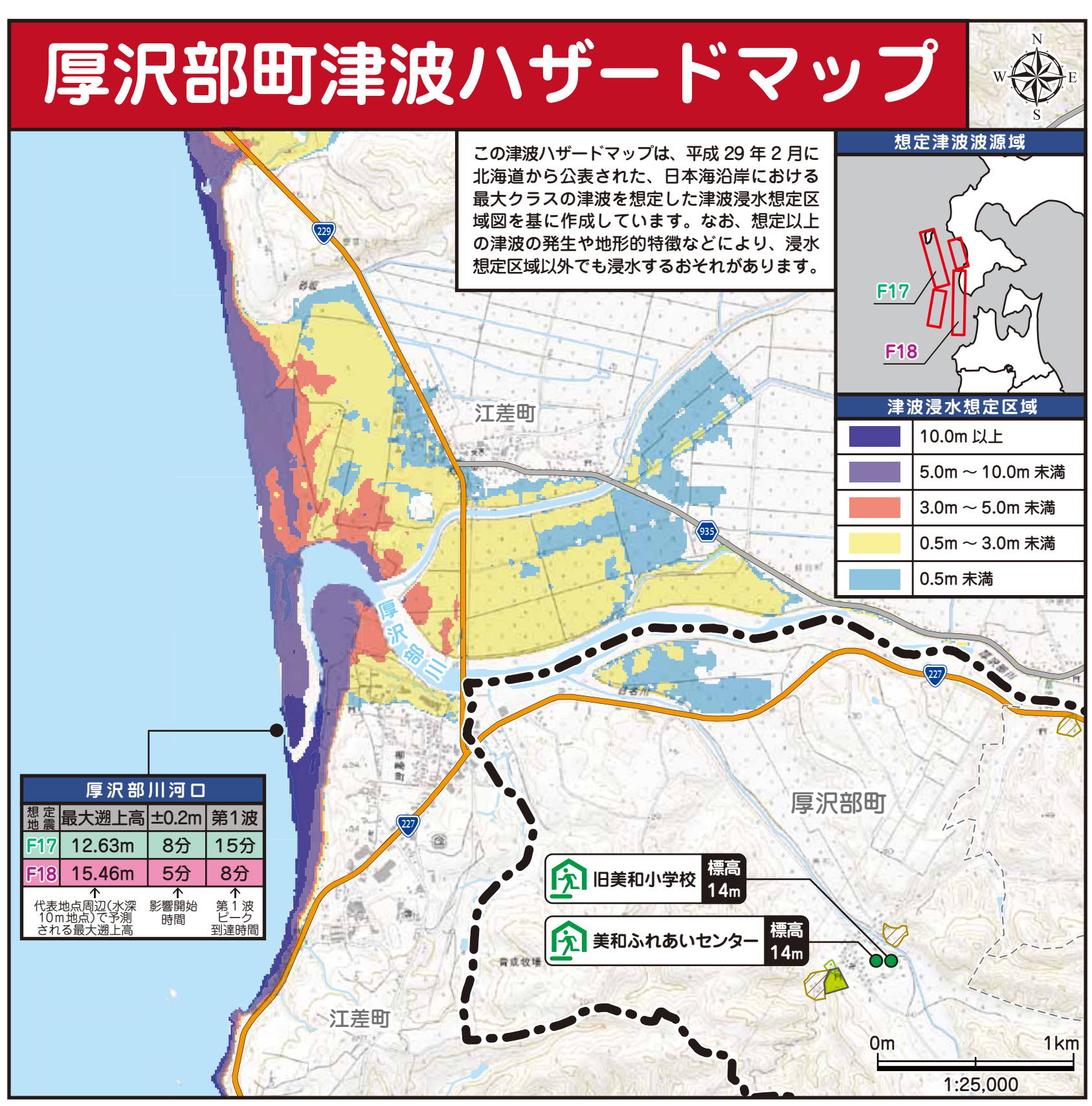




凡 例

避難場所

①の付いている避難場所は、大雨等の状況によって浸水のおそれがあるため、安全な場所への二次避難が必要になる場合があります。

②の付いている避難場所は、大雨や長雨または地震の状況によって土砂災害のおそれがあるため、避難施設として使用できません。

過去に浸水した場所
(住民からの情報)

避難可能な場所
(住民からの情報)

警察 **消防** **役場** **病院**

土砂災害(特別)警戒区域

がけ崩れ(急傾斜地崩壊) 警戒区域

土石流 警戒区域

地すべり 警戒区域

山地災害危険地区

山地災害危険地区とは、山地から発生する山腹の崩壊、地すべり及び崩壊土砂の流出などによって、官公署・学校・病院・道路等の公共施設等や人家等に直接被害を与えるおそれがある地区で、地形地質等が一定の基準以上の地区を調査把握したものであり、法的な規制はありません。

山腹崩壊危険地区

崩壊土砂流出危険地区

地すべり危険地区

浸水深の目安

20.0m 20.0m 以上

10.0m 10.0m 未満

5.0m 5.0m 未満

3.0m 3.0m 未満

0.5m 0.5m 未満

0.5m 0.5m 未満